



区政 だより

区議団を代表して 総括質疑！

予算決算委員会にて

質問

行財政改革に関して。

①職員の意識改革を進めよ。誤解があれば解き区政に理解をいただくよう、努力しなければならぬ。職員の意識改革をどう進めてきたのか。職員フォーラムを作り政策提言を受けたらどうか。

②行財政改革はスクラップ・アンド・ビルドが基本であるが、積極的な財政運営を行え。

③他区と連携することで効率的になるものは、連携せよ。区だけで行う方がいい政策と協力して行う政策という考え方により縦割行政が変化し、目黒区の特徴を持つ施策の具現化について、はつきり出てくるのではないか。

区長

①積極的に対応する。
②新しいものを生み出すよう考えている。
③検討する。

質問

国際交流活動の意義を再定義すべき時期にある。交流から協力、貢献、自治体としての責務、国際交流会と区やNPOとの連携

をどう考えているか。

区長

区内交流についても積極的に進める。

質問

目黒区独自の魅力ある学校づくりへの特区の活用について。

①東山小学校の管弦楽を始め各小学校では非常に努力しているが、学校教育と社会教育の壁を取り払えないか。

②「目黒区の小・中学校では義務教育が終わったから日常英会話ができる」というほどの政策を出していくことも考えられないか。

教育長

枠を超えて取るべき施策があれば行うべきであろうと基本的に考えている。

質問

気概が区民に夢と希望を与える。心を豊かにしていく政策が今求められている。大いに議論をして心をつなぎ、多くの意見を求め、多数の人の意見を生かし、少数派には理解をもらうのが政治・民主主義である。「目黒区全域バリアフリー宣言」をしてみないか。

区長

そういう考えを視点においてすべてのバリアフリーについて考えてみたい。



“わきあがりあしあし楽しいバスハイク”

11月8日(土) 軽井沢。主催/青年部

昨年十一月八日に青年部主催のもと軽井沢へのバスハイクを行いました。当日は衆議院選挙の投票日前日と言う事もあり、どれだけの参加が見込めるか不安もありましたが、八十余名にも上る皆様の参加を頂き嬉しく思いました。バスハイク出発前には小杉隆代議員も駆け付けて、挨拶を頂いた後軽井沢へ出発、行きの車中では初めて顔を合わせた方々も話が弾み和気藹々と楽しそうでした。また当日は天候に恵まれ、又添乗員の粋な計らいで伊香保を経由し吾妻溪谷の色鮮やかな紅葉を車中から堪能できました。ただこの時期は紅葉シーズンという事もあり渋滞に嵌りリング通りの時間も短縮となり昼食の時間も大幅に遅れるなど、参加者の皆様には大変ご迷惑をお掛けするなどハプニングもありました。が食事後には温泉に浸かり日頃の疲れを癒し、また帰りのショッピングモ

ルでは買物を楽しんで頂けたと思います。今回、青年部として初めての試みであり至らぬ点が多々ありましたが、これを教訓とし皆様方の意見を取り入れながら、また今秋にも行事を催して行きたいと思っておりますので、これからも新風会ともども青年部を宜しくお願い致します。



Information

鈴木隆道新風会 『春のつどい』の ご案内

とき 3月23日(火)

ところ 目黒雅叙園

時間 17:30～開場
18:00～開会

- 会費 ¥10,000-
- 事務所又はハガキにてお申込み下さい。